

今、学校に問われる教育環境
～図書館・PC・ネットワーク・
教室の明日をデザインする～

学びを変えるか？ 環境・インフラ！

20060826・横浜市技能文化会館

横浜国立大学 教育人間科学部
額田 順二

学びを変えるPC & ネットワーク

- 100校プロジェクトの時代から
http://www.mext.go.jp/a_menu/s/hotou/zyouhou/kounai/kounai_2.html
(文科省Webページ 教育から調べる 小・中・高校教育に関すること 情報化への対応 「校内ネットワーク活用ガイド」について **校内ネットワークとは2**)

「教育の情報化」 ネットデイ

- 教育の情報化
 - **ミレニアムプロジェクト**以来
<http://www.kantei.go.jp/jp/mille/991020/millpro.pdf>
- 達成目標と現実
 - 予算獲得がゴールでなく**実効性**が評価される時代に
校内ネットワーク整備の遅れ
http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/18/07/06072407.htm

教育の情報化

- 広義の情報教育
 - 狭義の情報教育
 - 情報活用の実践力
 - 情報の科学的な理解
 - 情報社会に参画する態度
 - ICT活用
- 校務の情報化

情報機器の学校への段階的浸透

- 先生が 慣れる、使ってみる
 - 職員室に数台のPC
- 児童・生徒が慣れる、使ってみる
 - PC教室に教室定員分(40台)
- 先生が 活用する
- 児童・生徒が 活用する

先生が活用する段階

- 授業を行う先生の道具としての活用
 - コンテンツの活用 コンテンツ充実
- 授業外の「校務」での活用
 - 成績処理を筆頭とする「事務」
 - 情報機器活用による時間の創造

児童・生徒が活用する段階

- 普通教室内でグループに1台
 - グループでの調べ学習や発表準備
- 全児童生徒に1台ずつ
 - 一人一人の道具として
 - 小学校に入ったら「算数セット」
 - 大人が仕事で使うPCでなくても可
 - 図書と同様の集中配置 & 分散配置

「先生が教室で活用」イメージ

- 「今まで通り」から発想の転換
- 「教科教室」の実現
 - 先生用の 科教室
 - 生徒がその教室に通う
- ICTによって普通教室で実現?!
 - 学びの環境づくり講座との共通性

ネットデイといえば

- 学校 が わか る
- 学校 を わか る
- 学校 が かわ る
- 学校 を かわ る

ネットデイ は

- 目的ではない
 - 「何をすればネットデイしたことになるの？」は自らの愚かさの表明
- では何の手段か？
 - それを考えるための枠組みの一つ
 - プッシュ・プル

ネットデイのプッシュ・プル

- 予算の切迫
 - 安上がりにネットワークを引かねば
 - この視点だけ 大きな誤り
 - むしろこの“災い”を転じて“福”となそう！
- 開かれた学校づくりへの起爆剤
 - 地域とともにつくる学校 を越え
 - 地域がつくる学校 へ

開かれた学校づくり

(まちづくりへの展開も期待したい)

- 地域とともにつくる学校
 - 地域を一方的に利用しようとしてはダメ
- 地域がつくる学校
 - 教育特区・志木市
 - 公立学校をより地域密着型にするため、市独自の教員採用枠の設定など、現行の教育制度の特例により、教員採用のあり方や学校施設の活用などに、直接的に地域がかかわっていくことが出来るようにする、

“ヨコハマ流” ネットデイ

- 「学校をわかった」地域が(ギャップを踏まえて)協働の枠組みで
- (他地域とのネットワークを活かし)地域アイデンティティの向上と自己実現とを目指して
- 居心地の良い **わがまち** を学校を核につくっていく

ネットデイは まちづくりへ

- 学びの環境づくり
- 学びのまちづくり
- まちの拠点としての学校
- 学校から発信？発振？励起？する
まちづくり

- ご清聴ありがとうございました。